

# ピープル

「新年早々に福を持ち帰り、一年のいいスタートを切ってほしかった」と話すのは、豆菓子製造の徳永製菓（福山市胡町）の上迫豊社長（57）。7日に福山城天守前広場であったイベント「福まき」に特別協賛し、約2万5千袋の豆菓子を提供した。

1869年創業の同社の8代目



## 新年に豆まき 名物の催しに

の社長。今回で6回目の「福まき」では、縁起物の伊勢エビや金粉などを使った豆菓子を用意した。「地域の人に育ててもらった恩返し。参加者の喜ぶ姿を見るとうれい」

「日本一早い豆まき」とPRし、回を重ねるごとに市内の企業の協力も増えている。「徐々に定着してきている。『福山ばら祭』と並び、福山を代表するイベントに成長させたい」と力を込める。

（浜村満大）